

# ■一般社団法人 鹿児島県作業療法士会 理事会 議事録

日時：令和6年1月15日（月）19：00～

場所：Web 会議

出席者：吉満・藤田・福永・西・柳田・住吉・日高・小澤・田中・深見・永山・坂下・安藤・峯戸松・池田

欠席者：黒木・峯戸松

## I. 報告

### 報告事項 1

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：年会費納入状況について

内容：2024.1.15 現在 総会員数 1192 名中 1048 名納入済み（87.9%）

2 年未納の 50 名は強制退会となります。リスト添付します。

### 報告事項 2

提出者：田中有貴

士会内での立場：事務局長

報告：退会者について（5 名）

内容：市川 大輔（イカリ ダイスケ） 育成センターコスモス 70746 研修会に参加できないため

徳満 香（トクミツ カリ） 霧島記念病院 65669

松山 浩仁（マツヤマ ヒロト） ひさまつクリニック 23731 一身上の都合

湯前 和行（ユノマエ カズユキ） 大隅鹿屋病院 60500

岩元 郁（イワモト カル） 加世田病院 9042

### 報告事項 3

提出者：西

士会内での立場：副会長

報告：ワークライフバランス研修会に関して

内容：2024 年 1 月 14 日（日）10：00～11：30 WEB 開催

参加者：5 名

ファシリテーター兼運営：西

管理職/中堅/新人としての悩みなどを書き出し、それぞれの立場から意見交換

協会として

- ・新人として、どの研修から受けていいのかわからない。

（受けたいものからと言われてもわからない）

- ・OT として必要な実技の研修も知りたい
- ・スキルUP や退職後の研修、現職の領域以外にチャレンジする研修
- ・中堅の育て方や中堅と管理職とのクッションとなる研修
- ・コミュニケーション研修（患者との/上司部下との/関係性構築/意思表示）
- ・管理職/マネジメント/組織構成などに関する研修（医療外講師・医療従事者講師）
- ・不安や不満など相談できるコミュニティーや場所/意見交換研修
- ・新しい改革を組織内で行う時の相談場所
- ・副業：行政の仕事や講師（法人へのメリット・個人メリットも示してほしい）

#### 報告事項 4

提出者：坂下

士会内での立場：メディア事業部理事

報告：協会ホームページリメイクを進めています。

協会ホームページサイトマップ(コンセプトマップ)

参考リンク > [協会ホームページサイトマップ\(コンセプトマップ\)](#)

内容：今後の予定

1. 1月19日 サイバーウェーブ担当者との打ち合わせ(Web)  
[予算見積もり](#)
2. 各コンテンツの役割分担(関連部局へ依頼します。ご協力をお願いします)

#### 報告事項 5

提出者：柳田

士会内での立場：学術部

報告：学術部活動報告

内容：

##### I. 県学会

##### 1. 第33回鹿児島県作業療法学会

- 1) 学会長：豊永 峻 氏（鹿児島大学病院）
- 2) 開催日：令和6年9月7～8日（土・日）
- 3) 会場：鶴陵会館
- 4) テーマ：作業療法の評価、治療を見つめなおす
- 5) 講演
  - (1) 会長講演：豊栄峻（鹿児島大学）
  - (2) 特別講演：高橋香代子氏（北里大学）
  - (3) 教育講演①：野中信宏氏（愛野記念病院）
  - (4) 教育講演②：西祐樹氏（長崎大学）

(5) シンポジウム：夏目恵介氏（鹿児島大学病院：主任）

壱岐尾優太氏（長崎原爆病院）

(6) 公開講座：下堂菌恵氏（鹿児島大学教授）を検討中

※各講演は1時間で検討している。

6) 演題募集中：期間：12/15～4/30。一次募集・二次募集を行う

7) 発表形式：ポスター発表（発表者は、3分間の概要を口述形式でプレゼンテーションする。その後30分間ポスター前へ移動し自由に意見交換を行う）

8) 学会形式：今回もハイブリッド開催を行う

WEBの環境の整備のために、第32回種子島学会で実績のあるメンバーに協力を得ようと思っている。4名分の予算を計上予定。今年度は学術部員でも機材関係の接続方法など使用できるようにしたいと考えている。

II. 学術誌：Vol. 30：令和6年3月の発行に向けて準備中

1. Vol. 30：論文投稿数：6

（新規投稿数：6件 初投稿の確認：2件、査読中2件、採択2件）

九州学会にエントリーした演者へ論文投稿の打診し、8人から内諾を得ている。

うち3名から投稿あり

2. 特集：テーマ「学会運営の報告（仮）」

→第32回県学会、九州作業療法学会の運営や当日の状況についての記事にする

内容：

- ・学会を運営すること（難しさや参加する面白さなど参加者の裏側で起こっていること）
- ・学会とは、意義・コンセプト（運営すること、参加・発表することで何が得られるのか、メリット、良さ）など

執筆者：吉満孝二氏（鹿児島大学医学部保健学科）、藤田賢太郎氏（鹿児島医療技術専門学校）酒井宣政氏（種子島医療センター）先生、濱添信人氏（種子島医療センター）

3. Vol. 31：特集：案①「作業療法士の働く領域を広げる」糖尿病、ハローワーク、司法領域、開業等新しい領域で働いている作業療法士について活動についてで検討中

III. 研究支援事業：

研究法研修会：1～3年目を対象に演習を取り入れた内容で企画する

1) 第4回研修会予定

タイトル：統計の基礎を学ぶ

開催日時：令和6年2月9日（金）19:30～21:00

場所：個別web受講

講師：四元孝道氏（九州栄養福祉大学 作業療法学科長 教授）会員番号10554

研修目的：研究法に必要な統計の理解を深める

研修内容：パラメトリック検定の2群間比較：t検定（関連あり/なし）、ノンパラメトリック検定の2群間比較：ウィルコクソンの順位和検定/マン・ホイットニーのU検定などの実践を行う。統計ソフトRやStatcelの紹介を行う

## 2) 令和6年度研修会テーマ案

- ・質的研究
- ・発表スライドの作り方
- ・症例報告の作り方
- ・次年度の研究法研修会に向けて

会員が求めている研修会へのニーズを把握するためにLINE@を活用してアンケートを行う予定

## 2. 課題研究助成制度：

### 1) 令和4年度

研究助成承認：加治木温泉病院 藤本皓也氏

テーマ：中枢神経系疾患を伴う対象者に対し、手指屈曲伸展反復運動時の同時性収縮の評価方法の検討

期間：令和4年6月～令和6年5月まで 制度を実施中

進行中、著変なし

### 2) 令和5年度の募集を再度広報する

## IV. 学術部コンテンツ

- ・m3.comのビデオライブラリーの一覧をLINE@で公開できるように準備予定

## II. 議案

### 議案1

提出者：藤田賢太郎

士会内での立場：副会長

議案：休会、永年会員の対応について

- ・「休会」の名称変更
  - 子育て・介護等支援制度（療養支援、被災者支援）
  - 夫婦割、学割の新設（継続審議）
- ・休会中に受けられるサービス、制限
  - 選挙権・被選挙権の停止
  - 研修会は受けられる→正会員と同等、有料・無料/回数制限、休会年の制限
- ・休会手続きについて

決議事項：

### 議案2

提出者：吉満

士会内での立場：会長

議案：定款変更について、POS 協議会理事交代について

1. POS 連絡協議会の正会員が各士会の正会員となったことに伴い、県 OT 協会の定款にもその旨明記して良いか。
2. 竹田、堀木両氏が同協議会理事の退任を希望  
県 OT 協会から理事を推薦する必要あり→福永、西（仮）

決議事項：

### 議案 3

提出者：深見・西

士会内での立場：運営部理事・副会長

議案：講師登録制度の最終確認 リンク：<https://forms.gle/vX1uZUfMQx7mmQgS8>

#### 【鹿児島県作業療法士協会講師登録制度とは】

「鹿児島県作業療法士協会講師登録制度」（以下、講師登録制度）は鹿児島県作業療法士協会（以下、県協会）主催の研修会、他からの講師求人に対し、講師登録者とのマッチングを図り、協会推薦として講師依頼・派遣する制度です。

\*講師求人には以下のようなものがあります。

- ・県協会主催の研修会での講師求人
- ・患者会（当事者の会）や家族会からの講師求人
- ・医療機関や施設からの講師求人
- ・地方自治体からの講師求人
- ・小中学校、高校からの講師求人
- ・他職種や他団体からの講師求人 など

#### 【講師登録制度に登録するメリット】

講師登録制度には、正会員の講師キャリア形成、認定・専門作業療法士の更新にかかる np 取得、社会活動への貢献、作業療法士の認知度向上、正当な報酬の受領などのメリットがあります。

#### 【登録者資格】

鹿児島県作業療法士協会の正会員であり、1 から 3 のいずれかに該当する者

1. 臨床経験年数 6 年以上（満 5 年以上）・かつ基礎研修修了者
2. 認定作業療法士
3. 専門作業療法士

#### 【講師登録の方法】

下記フォームにご回答ください。

### 【実際の講師依頼の流れ】

#### 事前の流れ

1. 講師依頼は、県協会を受付
2. 講師管理部門にて講師のマッチング
3. 講師管理部門から講師へ依頼内容を相談
4. 依頼受託
5. 講師と依頼主との打ち合わせ
6. 使用する資料（PDF）を依頼主及び登録管理部門へ提出

#### 事後の流れ

7. 依頼主からアンケート結果を回収（講師管理部門）
8. 謝金は県協会の事務手数料を差し引き、講師へ振込

### 【講師登録及び更新】

講師登録及び更新は年に1回

- ・令和6年度の受付期間：令和6年1月～3月8日（金）
- ・WEB説明会：令和6年3月15日（金）19：00～  
（\*参加できない方は、追ってご連絡します）
- ・県協会ホームページにおける講師掲載：令和6年4月～令和7年3月  
（\*個人が特定される情報は掲載しません）

### 【注意事項】

- \* メールに関しましては、キャリアメール以外をお使いください。
- \* 必ずしも講師の紹介を確約するものではありません。講師依頼ニーズに応じての紹介となります。
- \* 提出された個人情報、講師登録制度以外の使用はいたしません。

<https://forms.gle/ds2PvPXC9nKrucWg7>

決議事項： チームスにて投稿し、今週中に全理事確認しいいねボタンを押す

### 議案4

提出者：西

士会内での立場：副会長

議案：九州士会長会の下で、九州運転支援チームを運営したいと考え提案を予定しています。

- ・九州士会長会での委員会活動を提案する事に関して

8県が協力して連続した研修をするのであれば良いと考える

福岡県は、運転に関する部局が県士会の中にないので、九州士会長会での動けたら良い。

まだ活動間もない県もあるので九州で情報を共有したい。

・目的

他県のルール作りの状況を共有

地域の方への情報の提示の仕方などを共有したい

現在の実際の取り組みを知りたい

相談できる窓口を作り（九州での情報の共有）

Q&A や研修の行い方（YouTube 動画や初級・中級・上級）

九州ドライビングチームとの連携

各県での移動の問題のピックアップと支援を共有したい

県境では、管轄の県が違くと分からない事あり。情報が共有できるとよい

学会でのイベントで情報を共有できる

決議事項：承認 2月の九州士会長会にて議案をだす。

#### 議案 5

提出者：西

士会内での立場： 副会長

議案：部員の把握と次世代育成・

- ・部員の必要人数や状況の書き出し図式化
- ・重複している人材の把握
- ・リーダー候補の把握育成のマニュアル化？

決議事項： 次回に

#### 議案 6

提出者：小澤

士会内での立場：総務部理事

議案：令和6年度・代議員総会の内容について

①会場は鹿児島大学でよいか。

令和6年度・代議員総会は5/26(日)午前に予定（県オリと同日開催）

対面/オンラインのハイブリッド開催予定。

②代議員総会で代議員との意見交換会をどのように実施するか。

代議員総会の中で代議員との意見交換会を設けてはとの意見がある。

来年度は選挙も予定されており、従来の内容だけで2時間半程度の時間がかかる想定。

意見交換会を実施するとなると長くとも30分程度になる。

その中でどのような内容にすればよいか。

③変更予定の定款はあるか。あれば総会で諮る必要がある。

- ④午後に県オリがあるため弁当が必要となる。予算はいくらくらいが妥当か。  
(例年だと 650 円程度)

決議事項：①県民交流センター、よかセンターの見積もりをとって決定する。  
②意見交換会は実施。できれば長い時間とれるように進行等を工夫していく。  
③あれば Teams にアップしてもらう  
④城山ストアの弁当にする

## 議案 7

提出者：小澤

士会内での立場：総務部理事

議案：令和 6 年度・県オリエンテーションについて

- ①（確認事項）各養成校の今年の卒業式はいつか。  
②県オリのグループワークの内容について

決議事項：①鹿大 3/20 以降、医技専 3/2、神村 3/2

- ②別途打ち合わせ実施予定。Teams 上で打ち合わせ日を調整する。

## 議案 8

提出者：柳田

士会内での立場：学術部

議案：令和 6 年度・第 33 回鹿児島県作業療法学会参加費について

県学会の参加費を以下の方法で実施を行いたいと考えている。

参加費：10,000 円

ただし会員：無料 学生：無料（要学生証） 一般：1000 円

※ 1. 会員とは、一般社団法人鹿児島県作業療法士協会会員、または 47 都道府県作業療法士協会会員を示す。

※ 2. 学生とは、作業療法士養成校の学生を示す。

※ 3. (今までは) 一般とは、鹿児島県内の理学療法士・言語聴覚士・その他医療福祉関連施設従事者を示していた。

→ (次回から) 一般とは、理学療法士・言語聴覚士・その他医療福祉関連施設従事者を示す。

昨年からの変更点：一般を「鹿児島県内」から「九州圏内」へ変更している。

決議事項：※ 1、※ 2 → 承認

※ 3. 一般とは、理学療法士・言語聴覚士・その他医療福祉関連施設従事者を示すとなった。

## その他



事務局からの確認事項、お願い

- ・休会フォームからの休会申請の場合、証明書の提出を FAX で送られたものでも問題ないでしょうか。  
⇒問題なし
- ・鹿児島高次脳機能研究会 後援依頼について  
⇒受諾
- ・介護実習普及センター運営協議会の開催案内について(締切 2/6)  
⇒西副会長が出席
- ・令和 6 年度 事業収支予算書の入力を 1/31(水)までをお願いします。

#### IV. 次回会議

令和 6 年 2/19 (月) 19 時～